

I

結果を出し続ける企業

【結果、成果にコミットする経営者のメンタリティー（経営者像）】

1 学習し続ける企業

- 1-① どんな環境変化にも対応できる企業
- 1-② 生産性が絶え間なく向上している企業
- 1-③ 従業員が育ち合う企業
- 1-④ 他社と「連携」できる企業

2 独自性・強みが発揮できる企業

- 2-① 価格決定権のある企業
完全下請であっても可能
- 2-② 他社と独自性・強みで「連携」できる企業
- 2-③ 独自性・強みに常に磨きがかかり同業他社を圧倒する

3 多様な働き方のできる企業

- 3-① 労働基準法の遵守
当たり前、零細だからの言い訳は通用しない
- 3-② それぞれに合った働き方が可能
生産性には妥協しない
- 3-③ 従業員が子どもを入社させたい企業
- 3-④ 新卒者を定期的に採用できる企業

まずは「1」から始めます

経営指針の成文化と全社実践

経営指針 =
経営理念
ビジョン
経営方針
経営計画

労使見解(※1)の精神【土台】

(※1)「中小企業における労使関係の見解」の略称。書籍「人を生かす経営」に全文収録。

経営指針成文化の視点

- 経営指針の PDCA サイクル
- 1) まず、就業規則と賃金規定はありますか(見直されていますか)
 - 2) 経営理念に科学性・社会性・人間性がありますか
 - 3) 10年先のビジョンが描けますか
 - 4) 経営方針・経営計画(数値目標も)が明確ですか
 - 5) ビジョン、方針、計画の前提として SWOT 分析は充分ですか
 - 6) 人材の採用が計画されていますか(従業員の年齢構成を把握していますか? 10年後、20年後の年齢構成は?)
 - 7) 人材育成の方針・計画がありますか(育ち合う社風づくり)
 - 8) 労働環境の整備と改善が計画されていますか
 - 9) 年度計画に対しての振り返りを全社的にを行っていますか
 - 10) 経営指針発表会を取引先、金融機関を招いて開催していますか
 - 11) 地球環境に配慮した方針・計画がありますか(SDGsの視点にも挑戦)

独自性・強みで他社を圧倒する

- 12) 新技術、新製品、新サービス開発などの視点がありますか
- 13) 自社の独自性・強みは明確ですか(強みは弱点と表裏一体の可能性もあります)

財務を語る経営者

- 14) 損益計算書、貸借対照表のポイントを経営者として語れますか(経営者としての前提条件)
- 15) キャッシュフロー計算書は作成していますか
- 16) 損益計算書・貸借対照表の主要数値を社員に公開できますか

I: めざす企業像・経営者像

II

人が幸せであり続ける山梨県

5つのメガトレンド(地球規模)

(ヒタヒタと日本の地方にも迫ってくる)

- ① 急速な都市化の進行
- ② 気候変動と資源不足
- ③ 人口構造の変化
- ④ 世界の経済力のシフト
- ⑤ テクノロジーの進歩

抗えないなら上手く付き合う

生きる

・民主的ルール尊重精神の一般化
生命の尊厳性の尊重

暮らしを守る

・地球環境保全、平和、民生全体の向上
人間の社会性の尊重

人間らしく生きる

・個人の可能性の追求
個人としての尊厳性を尊重

【自社の発展にとってなぜ地域が大切なのか?】

結果・成果を出し続ける企業と人が集積、
そして持続的な発展

一社一社の生産性も地域全体での生産性も高まる
(相乗効果)

山梨県中小企業・小規模企業振興条例とも
連動させながら、県へ中小企業の声を届ける、
政策要望を行う

II: 地域づくりと山梨県経済

III

地域の「困った」に応える同友会

対企業組織率
10%をめざす

☆会員は辞書の1ページ☆
(知識と経験が詰まった厚い辞書に)



委員会のセンター化構想(※2)

- 共同求人共育委員会
- 障害者問題委員会
- 経営労働委員会
- 仲間づくり委員会
- 政策委員会
- 環境経営委員会

地域・若者教育センター(協議会)

企業つくり応援センター

中小企業・地域政策研究センター

小中学校
高等学校
大学・研究機関
山梨県
27市町村
金融機関

中小企業団体
各種団体

(※2)委員会のセンター化構想:委員会は産学官金、他団体などと連携し地域の課題に対応していく。

III: 組織展望と運動の強化

IV

「さすがの役員」と事務局の組織化

≫ 役員の役割り(=役員こそ学べる同友会)

- ・同友会活動と企業経営は不離一体(役員は会社をどんどんよくなる)
 - ・役員は同友会運動を経営実践で語る体現者(語り部)
 - ・中同協行事への参画で全国的な学びとネットワークづくり
 - ・苦しいときに本音で語れる信頼関係づくりを日常的に推進
- ⇒A「あの会社すごいね」
B「社長が同友会の役員だっけ」 A「やっぱりね。さすがだね」

会員の潜在的要求(※3)に応えられる事務局

事務局(員)は同友会運動の...

- ① もう一翼の主体者
- ② プロ(職業としての事務局)
- ③ 諸活動の下支え

組織対応できる事務局

理事・事務局長(理事会・中同協・対外)

次長
(組織・経営)
経労/増強

政策主任
(政策・教育)
共育/求人/政策

監理主任
(間接部門)
障害/女性/青年

(※3)会員の潜在的要求:一時的に盛り上がる活動や小手先の経営手法を学ぶのではなく、真理の追究と経営実践で会社を継続発展させること。

IV: 運動を支える役員と事務局機能